令和８年10月15日発行（毎年7月・10月・12月・3月発行）

秋

第173号

おちあい

責任者　佐藤　欣也　企画・編集　落合第二地域センター管理運営委員会　広報部
〒161- 0032　新宿区中落合4丁目17番13号　Tel. 03-3951-9941　Fax. 03-3951-9310

東京消防庁音楽隊による演奏(落合第五小学校)

記事は6ページにあります

落合第二地域センター 行事紹介

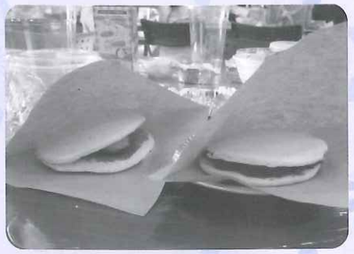
八月イベント　夏休みおいしいスイーツ「どらやき&フルーツパフェ」

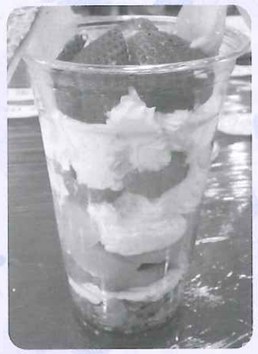
台風十五号が観測統計史上初めて茨城県に上陸した翌日の八月十二日（水）十三時半～十四時半に三階多目的ホールで小学一年生から中学一年生の三十五名が参加して行われました。

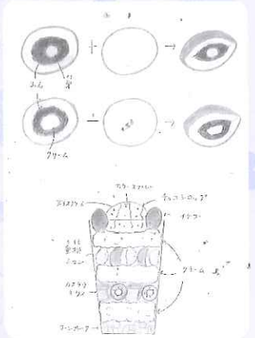
どらやきは、希望者はホットプレートで生地を焼く体験もできました。用意された生地に、こしあんとつぶあんでクリームと栗入りの二種を作りました。フルーツパフェは容器に、下からコーンフレーク（クリーム）、カステラ、キウイ（クリーム）、黄桃、ミカン（クリーム）最上部にイチゴとメロン、アイスクリームの上に、チョコシロップ、カラースプレーをかけて仕上げました。

完成すると、その場で試食タイム。あまったホイップクリームは持ち帰り可と聞いて、子ども達は「ありがとうございます！」と大喜び！付き添いの親は近くで見守り、作業や試食の様子を楽しそうにスマホ撮影していました。

（広報部　小野田　正治）







近日開催

十月イベント　健康講座①

「健康は足元から！Vol.3 社交ダンスの簡単なステップ講習」

姿勢が良くなる！
知らず知らずに筋力アップ！
簡単なステップでダンスを楽しみ若返りを図りましょう！

日時　10月25日（日）
　　13：30～14：30（受付　13：15～）
会場　3階多目的ホール
対象　健康に関心のある成人の方　※参加無料
定員　30名　事前申込み　※落二地区在住優先
申込期間　10月10日（土）～定員に達するまで（10時～20時）
　　先着順
申込場所　落合第二地域センター事務局
　　（電話・代理申込可）
持ち物　運動靴等の上履きをお持ちください。
講師
ダンスサークル「ステップワールド」代表
　杉並　洋志氏　杉並　政江氏

※ご不明な点は地域センター2階事務局へお問い合わせください

地域センター　令和8年度行事について

11月1日（日）　センターまつり
令和9年1月9日（土）　新春日本の遊び
2月14日（日）　健康講座②
3月6日（土）　文化講演会

祝 落合第二地域 2026 センターまつり開催！

11月1日(日) 10：00～14：00 に開催されます

☆ステージ（五十音順）

- お気楽長屋 in 落合
  古典落語
- 落合ミュージッククラブ
  鼓笛隊演奏
- キラキラ・フラガールズ
  フラダンス
- 葛ヶ谷クラブ
  合唱
- スミレ会
  カラオケ
- 大道塾新宿西同好会
  型稽古・実践練習（スパーリング）
- 西落合クラブ
  ウクレレとコーラス
- プチ・バレリーヌ
  子どもたちのバレエ発表
- フラサークル ピカケ
  子どもとママのフラダンス

・ステージ発表は、落二センターの登録団体が日頃の活動成果を披露いたします。
・ステージ観覧の方はスリッパ（上履き）を持参ください。

☆落二地域小中学校の児童と生徒による作品展示

☆模擬店（五十音順）

- 落合親和町会　ホットドッグ　豚汁
- 上落合中央町会　型抜き
- 上落合西町会　焼きそば調理と販売　菓子の販売
- 中井町会　わたあめ
- 中落合三丁目辻町会　お菓子すくい　みそ田楽　ラムネ
- 西落合町会　射的ゲーム　くじ引き　チョコバナナ　高遠亀まんじゅう　玉コンニャク

・当日は、自転車置き場は使えませんので自転車での来場はご遠慮ください。
・詳細は、地域センターホームページやチラシ（センター館内設置・町会掲示板）等でお知らせしますのでご覧ください。
・内容が変更されることがありますので、ご了承ください。

和楽器、弾いてみませんか？

西落合在住
生田流箏奏者　石本かおりさん

張り詰めた糸が奏でる一音、一音と、流れる水のような揺らぎの調べ。

箏の魅力を文字で書くのは難しいですが、その音を聞くと日本人のDNAが目覚めるような懐かしい気持ちになります。

東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業、大学院を修了し、箏奏者として活躍する他、後進の指導にも当たっている石本かおりさんにお話しをうかがいました。

かおりさんが箏を習い始めたのは幼少期。東京藝術大学の先生をされていた伯母深海さとみ氏の指導で五歳年上の従姉と一緒に習っていたそうです。先生からの厳しい指導を受けながらも、同世代の友達と合同練習や演奏会の帰りに遊ぶのが楽しみだったといいます。

本格的に箏の道を志すようになったのは、高校生の時に文化交流で訪れたフランスの現地校やホールで箏を演奏したのがきっかけで、言葉の通じない異国の地で、箏の魅力を再確認したのでした。

帰国後、藝大を目指すと宣言したかおりさんは、受験のために猛勉強、猛レッスン！

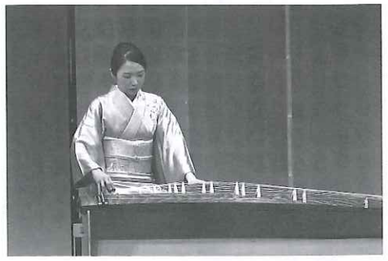
東京藝大の入学試験は、学科の他、一次に箏の実技、二次に箏と三絃（三味線）の実技、さらに三次には楽典の学科試験と面接があったそうですが、見事クリア。現役で合格されました。

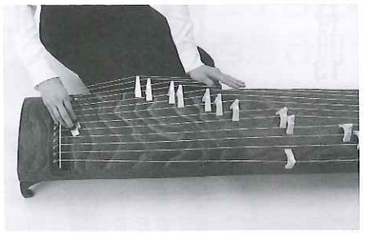
また入学してからも、幼い時から箏奏者を目指してきた同級生たちに負けじと練習漬けの日々だったようです。真面目で真摯なかおりさんの性格がうかがえます。

西洋教育に偏りすぎた反省から二〇〇〇年代から邦楽特有の間や自然の音を大切にする教育へと、小学生にも邦楽の音楽授業が義務化されました。ただ限られた時間の中でなかなか和楽器に触れる時間は少なく、『春の海』の鑑賞や『さくらさくら』の演奏体験程度で終わってしまうことが多いようです。

かおりさんが所属する生田流「宮城会」は『春の海』『水の変態』などを作曲した宮城道雄の国内外の門下生が宮城作品の普及と日本音楽の発展のために結成された集まりです。かおりさんも中井のお稽古場で小さなお子さんから大人まで、初心者にもわかりやすく優しく個人レッスンをされています。たくさんの童曲を作曲した宮城先生のように、箏の楽しさや魅力を伝えたいし、宮城作品の魅力をより多くの人に知ってほしいと語っています。

箏のオリジナル曲から、ジブリのようなアニメ曲やクラッシックの洋楽まで多彩な演奏を行うかおりさん。箏や尺八、三味線などと共演するコンサートも行っています。詳しくは下記のQRコードからご確認ください。





最近は『さくらさくら』や『夕焼け小焼け』といった日本の曲を分からないという子どもも多いとか。私たちの当たり前に知っていた音楽が続いていってほしいですね。

和楽器、弾いてみませんか？

次回は津軽三味線奏者の山下靖喬さんの予定です。

（藤川　裕子）

＊箏には生田流と山田流があり箏に対して構える向きが違います。斜めに構える生田流は四角の角爪を使い角で弾きます、山田流は丸爪で山の先端部分で弦をはじくので正面に構えます。

＊「箏」という漢字は常用漢字にはないため「琴」という漢字を使われることが多いようですが、正確には「箏」と書き「琴」と違って弦の下に『柱』と呼ぶ白い駒を立てて、音程を調節すること、指に爪をつけて音を出すことが特徴です。（写真）。

防災力の強化と備えの大切さ

上落合在住
防災士
新宿区防災サポーター連絡協議会
副会長　大西秀明さん

首都直下地震や南海トラフ巨大地震の発生が懸念されるなか、自助・共助・公助の連携で地域防災力の強化が求められています。なかでも自助（自分の身は自分で守る）が最も大切です。地震が発生した場合、まず生き残ることが大切です。住宅の耐震化とともに家具転倒防止や日常生活用品の備蓄、最低三日から七日分の水・食料・携帯トイレなどを備えましょう。家族防災会議で避難ルートなどを確認し、自分や家族の安全を守りましょう。

地震直後は火災を発生させないことが重要です。ご近所の安否確認・救出救護（特に高齢者や災害弱者）・初期消火等に協力して努めましょう。身の安全のために一時集合場所や火災が迫った場合、広域避難場所で安全を確保します。地域の避難所（小・中学校）は防災区民組織（町会・自治会等）で運用され震度五以上で開設されます。地域の皆様も積極的に防災訓練に参加しましょう。

けが人が発生した場合、令和七年十二月より区内八か所の救急医療救護所へ搬送します。（地域緊急医療救護所は聖母病院敷地内に開設）落合第二・第二小学校は災害時保健室として運用されます。

また、落合第二地域では台風や近年の大雨による妙正寺川の氾濫や周辺での内水氾濫が懸念されています。洪水ハザードマップの活用や、新しい防災気象情報をもとに早めの浸水対策（土嚢や止水板の設置）や避難行動が大切です。水害時には一部の区施設が避難所として開設され区職員が運営いたします。

さらに「富士山噴火降灰対策計画」による新宿区付近の降灰シミュレーションでは十センチ弱が予想されています。対策備蓄品、マスク、ゴーグル等、ライフライン被害に合わせた対策が区民に求められています。

二十代のころから中野区の防災リーダーを務め、上落合に転居後は長年防災サポーターとして活躍されている大西さん。

二〇〇六年に修了式が行われた「新宿区区民会議」では防災の観点でのまちづくりを提言されました。提言作成にあたってはメンバーで新宿区内をくまなく歩き、区内でも全く違うまちの姿を体感されたそうです。道路や川、斜面など私たちも地域を歩いて確認したいですね。

＊新宿区防災サポーターとは

大規模災害時の避難所運営支援や平時の地域防災活動を担う新宿区の登録制防災ボランティアです。（二〇〇五（平成十七）年に発足）

私は家族や地域の人が負傷したり命を失ったり少しでも不幸のないように防災活動をしています。かつて『自然災害をなくすことはできないが、防災活動を通して減災社会の実現を目指すことは可能です』との言葉をきいて共感しました。近年、自然災害がヒタヒタと忍び寄ってくる中、少しでもみなさんが防災に取り組んでいただけることを望みます。

落合第二中

同窓会にて吹奏楽部が演奏

５月24日(日)落合第二中学校の同窓会・総会がありました。コロナ禍以降、控えていた吹奏楽部の演奏を今年度より再開させていただきました。同窓会は、懐かしい校舎や思い出話に花が咲き、世代を超えた温かな交流のひとときとなります。本校では、同窓生の皆様が築いてこられた伝統や絆を大切にし、これからも地域とともに歩み続けていきます。来年度は、吹奏楽部の演奏を体育館で行う予定です。

吹奏楽部顧問　岸本　奈月
磯貝　綾伽

第74回　運動会

６月６日(土)、第74回落合第二中学校運動会が開催されました。台風の影響により準備に不安がありましたが、予行を前倒しで実施するなど全校あげて柔軟な対応で準備し当日を迎えることができました。

スローガン『とまるな挑戦！燃えろ落二魂』の通り、困難にくじけず挑戦し、心燃やす取り組みで多くの感動を呼ぶことができました。特に３年生は「これが落二最後の運動会」という気持ちが競技、表情、応援によく表れていました。復活した３年生学年種目「大ムカデ競走」。男女のムカデを連結するという挑戦に見事応えてくれました。学級全員の大ムカデは迫力と感動を与えてくれました。

運動会実行委員を中心に練習段階から生徒で主体的に取り組み、作り上げて、当日を成功させてくれました。３年生だけでなく１・２年生も学年練習では学年のリーダーとして素晴らしいリーダーシップを発揮していました。

学校行事の良さは来年につながることです。上級生の姿を見て１・２年生がまた来年より良い運動会を作り上げてくれると信じています。挑戦は来年も続きます。

運動会担当　第３学年主任　江澤　尊宏

実行委員の活躍を称えた閉会式

息の合った大ムカデ競走

落合第六小

女神湖移動教室

５年生は、６月24日(水)から26日(金)までの２泊３日で、女神湖移動教室へ行ってきました。

アスレチックやうちわ作り、キャンプファイヤー、八島湿原散策、ソーセージづくり、黒曜石ミュージアムでのアクセサリー作りなど、貴重な体験をたくさんしました。

木陰の涼風や夏鶯(なつうぐいす)の声、山の上から見た大パノラマの景色など、豊かな自然を五感で感じる３日間となりました。また、八島湿原では植生の違いに気付き、バスの車窓から野生のシカを目撃するなど、普段の生活では味わえない発見もありました。

活動を通して、友達同士で声を掛け合い、助け合う姿がたくさん見られました。その姿から、５年生の優しさと大きな成長を感じることができました。女神湖で深めた仲間との絆や学びを、これからの学校生活にも活かしていきます。

５年担任　塩倉　颯太
曽我　明香

アスレチック

「和紙の里」うちわづくり

「鷹山ファミリー牧場」
ソーセージづくり

「霧ヶ峰自然保護センター」の見学

白熱した室内レク「巨大オセロ」

「黒曜石ミュージアム」
アクセサリーづくり

落合第五小

防災教育と音楽のつどい

６月19日(金)２，３時間目、東京新都心ロータリークラブ主催により、新宿消防署の主導で行われました。２時間目は５・６年生が防災に関する学習として初期消火、煙体験とB-VRによるバーチャル震災体験を行い、３時間目は全校児童対象に東京消防庁音楽隊による演奏が披露されました。音楽隊の皆様と児童に自然と一体感が生まれ温かい演奏会となりました。当日は多くの消防署員の皆様にご協力いただき、大変有意義な時間となりました。保護者の皆様やおちごなかい子ども園の年長児さんにも鑑賞してもらい、素晴らしい時間が共有できました。

副校長　唐澤 伸郎

５・６年生の初期消火訓練

煙体験

東京消防庁音楽隊による演奏会

染め物体験　7月2日(木)

社会科の学習で、落合地区には染物工場が多いことを学びました。「染の小道」のイベントを立ち上げた染物工房「染の里おちあい」の高市さんをお招きし、染物の歴史や職人さん達の高い技術について話をしていただきました。２人１組になって染物に挑戦。慎重に塗り進めていきました。最後は、昔は妙正寺川で行われていた水洗い。糊や余分な染料を落とします。３年生が綺麗に染め上げた反物が、飾られる日が楽しみです。

【展示期間と会場】
９月１日(火)～30日(水)　バスタ新宿
10月１日(木)～12日(月)　無印良品靖国通り店

３年担任　鈴木　美智子

落合第三小

5年生女神湖移動教室

令和８年６月22日(月)から24日(水)まで、長野県の女神湖高原学園で移動教室を実施しました。二泊三日の活動を通して、友達との交流を深めながら、豊かな自然や日本の文化に触れる貴重な経験をすることができました。

初日は鷹山ファミリー牧場でバギーやトラクターの乗車体験を行い、自然の中での活動を満喫しました。二日目は車山でハイキングを行い、山頂から広がる雄大な景色を楽しみました。また、和紙を使ったうちわ作りにも挑戦し、オリジナルのうちわを作成しました。最終日は群馬県立自然史博物館で動くティラノサウルス模型や恐竜の全身骨格を見学した後、お昼には「峠の釜めし」を味わいました。

この移動教室で培った協力する力や思いやりの心を、今後の学校生活にも活かしていってほしいと思います。

５年担任　丸野　智絵
計良　楓

車山ハイキング山頂

群馬県立自然史博物館

小・中学生フォーラム

６月30日(火)に、新宿区長の吉住健一氏がご来校し、落合第三小学校の６年生と意見交流をする「小・中学生フォーラム」が開催されました。今までの総合的な学習の時間を振り返り、「私たちは地域のことを知ったり、活性化したりするために取り組んできたけど、区長はどう思っているのかな。」という児童の思いから、『西落合の活性化について』というテーマで意見交流をしました。

５年生の時の「栄湯」さんとの取り組み、今行っている「土佐屋」さんとの取り組み(１組)や赤塚不二夫先生の生き方について考える取り組み(２組)を聞いていただきました。吉住区長から、「落合の静かで住みやすい雰囲気を守りつつ、よさを再発見していってほしい。」というアドバイスをいただき、私たちの総合的な学習の時間が再出発しました。

６年担任　山﨑　幸太郎
小宮　瑠莉

今年度の取り組みも聞いていただきました

昨年度の取り組みも発表しました

落合第二地区青少年育成委員会

じゃがいもがいっぱい！おいもほり

自然のなかで思いっきり体を動かします

○自然体験教室

7月24日(金)～ 25日(土)に、落合第二地区の小学4年生を対象に「八ヶ岳自然体験教室」が開催されました。

43人の子どもたちが元気いっぱいに参加、バス2台で、新宿区立区民健康村「グリーンヒル八ヶ岳」に向かいました。初日は山梨県北杜市オオムラサキセンターでオオムラサキやカブトムシを観察、グリーンヒル八ヶ岳ではプール遊びやキャンプファイヤーを、2日目はグリーンヒル八ヶ岳近くの農家さんのご協力により「じゃがいもほり体験」。じゃがいもは、家に持って帰り、おいしくいただきました。

○映画会

8月29日(土)に落合第二地域センターで「親子映画会」が開催されました。

上映作品は大人気の『マインクラフト　ザ・ムービー』、子どもや保護者合わせて42人が参加、映画を楽しみました。

【都中学生吹奏楽コンクール】

8月4日(火)に第66回東京都中学生吹奏楽コンクール(東京都中学校吹奏楽連盟・朝日新聞社主催)が府中の森芸術劇場で開催され、落合第二中学校が銀賞を受賞しました。

おめでとうございます！

【第32回ジョイントコンサート】

落合地区の小中学校や落合少年少女合唱団による合同コンサートです。

【日時】10月17日(土)　開場 10：15
　　開演 10：40

【会場】落合第二中学校

※靴を入れる袋と上履きをお持ちください。
会場には徒歩でお越しください。

避難所開設訓練のお知らせ

町会と新宿区、消防署等の防災関連機関が連携して、各避難所(小中学校)で実施します。お気軽にご参加ください。

※実施済みの学校もあります。

日程	会場
10月11日（日）	落合第五小学校
10月31日（土）	落合第二中学校
11月８日（日）	落合第六小学校

➡ 仮設トイレを組み立て中です！